

令和7年度 新入学児童保護者説明会資料



戸田市立新曽北小学校

〒335-0021 戸田市大字新曽 1 3 6 7 番地

電話 048 (442) 3849 FAX 048 (443) 9965

e-mail niizokita-e@toda-c.ed.jp

URL <http://www.toda-c.ed./site/niizokita-e/>

facebook <https://www.facebook.com/niizokita/>

facebook



目次

- 学校の概要・・・・・・・・・・・・・1～2
- 学校生活について～入学までの準備～・・・・・・3～7
- 学校保健について・・・・・・・・・・・・・8～9
- 学校給食について・・・・・・・・・・・・・10～11
- 交通安全指導について・・・・・・・・・・・・・12～14
- 特別支援教育について・・・・・・・・・・・・・15

学校の概要

1 創 立 昭和48年4月 戸田市立新曽小学校より分離独立

2 所 在 地 〒335-0021 埼玉県戸田市大字新曽1367番地
電 話 048-442-3849
FAX 048-443-9965

3 児童数・学級数

令和7年1月8日現在

学年	さくら そう	1	2	3	4	5	6	計
男	20	51	55	47	51	44	60	328
女	1	47	62	64	52	59	60	345
計	21	98	117	111	103	103	120	673
学級数	4	3	4	4	3	3	4	25

【参考】令和7年度 新1年生入学予定者数 109名（1月8日現在）
さくらそう学級・・・新曽北小の特別支援学級の名称です。

4 教育目標

(1) 校訓 英知・友愛・剛健・寛容

(2) 学校教育目標 「かしこく なかよく たくましく ひろい心で」

学校教育目標

かしこく なかよく たくましく ひろい心で

目指す児童像

- 身近なところから課題を発見し、自ら動き探究し続ける児童
- 多様な仲間と力を合わせ、楽しみながら学ぶ児童

児童に伸ばしたい力

考動力
(課題発見力・協働力)

5 日課と諸行事

(1) 日 課

- ・ 登校 通学班で8:10~8:20までに登校します。
- ・ 給食 12:20~13:00
- ・ 下校 15:00ごろ(木曜日・・・13:50ごろ)

※毎週木曜日は4時間授業です。

(2) 1年生の主な行事

令和6年度・・・入学式・授業参観・学校公開日(6月)・公園たんけん
運動会(11月)・校外学習・個人面談など

6 学校休業日(令和6年度の例)

- (1) 春季休業日 … 4月 1日~4月 8日
- (2) 夏季休業日 … 7月20日~8月25日
- (3) 冬季休業日 … 12月25日~1月 7日
- (4) 学年末休業日 … 3月27日~3月31日
- (5) 県民の日 … 11月14日
- (6) 開校記念日 … 2月12日

※新型コロナウイルス・季節風インフルエンザの感染状況によって、予定や行事内容が変更になることがあります。

学校生活について

-入学までの準備-

子供たちは、入学を控え、入学できる喜びもさることながら、生活環境が変わることへの不安もあることと思います。

御家庭で「たくさんのお友達ができるよ。」「いろいろなお勉強ができて楽しみだね。」などのように、前向きに新しいことに取り組める言葉かけをしていただければ幸いです。

入学にあたり、御相談したいこと等があれば、お子様のために御遠慮なく学校に御相談ください。

1 小学校生活スタート前に

学校でお子さんが困らないために次のことを御家庭で身に付けておいていただけると助かります。

①規則正しい生活習慣	元気に気持ちよく学校生活を送るための基本は、十分な睡眠時間と朝ごはんを食べることです。早寝早起き、朝ごはんをお願いします。
②自分の名前を読む 簡単な数字がわかる	席や靴箱、ロッカーなどに、自分の名前が表示されています。併せて、1～10くらいまで、数字が数えられるとよいです。
③ハンカチ持参 手洗い	手を洗った後に、ハンカチで手を拭くことを習慣づけてください。
④時間を意識した行動	時計（アナログ）を見たり、チャイムの音を聞いたりして行動します。時刻を意識した会話を心がけてみてください。
⑤身の回りの支度	決められた時間に、着替えをしたり、脱いだ服を袋にしまったり、傘を閉じたり開いたり結んだりします。自分でできるようにしておくといいです。
⑥自分の家の場所 家族の名前	入学前に通学路を一緒に歩き、家から学校までの道を確認しておいてください。 また、困った時のために、保護者の名前をはっきり言えるようにしておきましょう。
⑦思いを伝える	初めてのことやわからないことがたくさんあると思います。困った時に、先生やお友達に思いを伝えられると気持ちよく学校生活を過ごすことができます。

2 学校生活について

学校生活は、集団生活となり、「自分のことは自分で」ということが基本となります。お家の人がいないとセットできない髪型、着替えられない服などは、お子さんが学校で困ることになります。また、髪飾りや服についている飾りや長いヒモなどは、思わぬ事故につながる場合があります。お子さんが学校で困らないことを視点に御準備いただけると幸いです。

着るもの	運動しやすいもの 自分ひとりで着たり、脱いだりできるもの ハンカチ、ティッシュを入れるポケットのあるもの 髪の長いお子さんはまとめるなどしてください(髪飾りのついていないもの)。
はくもの	運動靴 大きさ(サイズ)のあったもの (いわゆるおしゃれ靴は御遠慮ください) 上履きはスクールシューズ(エンジ色)…体育館履き兼用 大きくはっきりと 記名してください。
ぼうし	紅白体育帽 登下校も通学帽として赤帽子にしかぶります。
名札	・学校内では、名札を付けます。登校したら安全ピン等で左胸に着け、下校時に外して帰ります。 ・ <u>自分で名札の付け外しができるように</u> 、御家庭で練習しておいてください。
体育時	体育着…指定 ・上は半袖(冬季は半袖の上にトレーナーなどを着る。) ・下は男女ともハーフパンツ(冬季はハーフパンツの上に長ズボンの着用も可) ・ゼッケンに名字を書いてください。 
給食時	4月中旬から始まります。 給食当番は学校備え付けの給食着を着用します。週末に持ち帰り、洗濯・アイロンがけをして次の当番に渡します。 ※学校の給食着を使うことが気になる場合は、エプロン・三角巾等、代わりになる物を御家庭で御用意いただいても構いません。 給食袋に入れて持ってくる物 ・ テーブルクロス ・ 歯ブラシ、コップ ・ マスクを入れる袋
学童保育室	・戸田市留守家庭保育条例に基づき、1～6年生の児童を放課後から午後7時まで、保育しています。詳しくは、戸田市役所(こども青少年部児童青少年課)、または、直接学童保育室にお問い合わせください。 ※公立学童保育室の他、民間学童保育室もあります。

3 学用品について

◆学校で一括購入して配付するもの

○ノート ○連絡帳 ○のり ○カラーペン ○名札 ○ソフト下敷き

※連絡袋は戸田市より贈呈され、学校を通してお渡しします。

◆各家庭で用意していただくもの

○ランドセル等、背負う形状の物

○体育着（上）購入時にゼッケンついて	～140 c m	2,520 円	取扱店: 大淵商店 戸田市新曽南 2-1-20 TEL441-2251
	150cm～	2,840 円	
体育着（下）ハーフパンツ	～140 c m	2,320 円	
	150cm～	2,540 円	
（ゼッケン 1 枚 150 円税込み）			
○紅白帽子（700 円税込み）			

○上履き（1,950 円税込み）→ 他店のものでも大丈夫です。

○色鉛筆(12 色)←大きいものは道具袋に入りません。

○折り紙 ○ボンド ○セロハンテープ ○ネームペン

○筆箱（箱形のものが適しています）

○4B の鉛筆4 本、赤鉛筆1 本、消しゴム（においのない白い物）

○各種袋（P. 6 ～ 7 を参照）

◆以下の学用品は、本日の説明会後に販売します。また、各自で購入されてもかまいません。

御用意いただくもの	価格	合計	取扱業者
防災頭巾（赤・青）	3,300 円	6,370 円	佐藤教材 戸田市新曽2407-2 TEL442-5492
学校机用道具箱	820 円		
クレヨン	850 円		
算数ブロック	1,050 円		
計算カード	350 円		
粘土 ケース付き	590 円	2,400 円	戸田文具 戸田市下前2-7-14 TEL442-6360
図工板（粘土板・工作板兼用）	530 円		
色鉛筆12色セット	800 円		
はさみ	480 円		

※みんなが同じような物を持ってきますので、しっかり記名していないと誰の物かわからなくなってしまうです。どこに名前が書いてあるか、お子さんにわかるようにしてください。学用品、衣類(下着も)、履物、持ち物すべてに必ず名前（ひらがな）をつけてください。小さな物にも（例えば鉛筆1本にも）お願いします。

入学までに 準備していただく袋について



1

ひもまで入れて
40 cm くらい

上ばき袋

2

体育着袋



3

体育着袋のひもの長さは、
袋を開けた時にぴったりになるように。

ひものあまりが
短くなるようにほぼ
ぴったり

4

給食袋

40 cm
以内

きんちゃく袋の
ひもが片方のものが
ランドセルに
つけやすいです。

5

給食袋の中身



マスクをいれる袋

6

お道具袋



7

お道具袋のひもの長さは、袋を開けた時にぴったりになるように。



8

お道具袋の中身



9

手提げ袋



10

防災ずきん

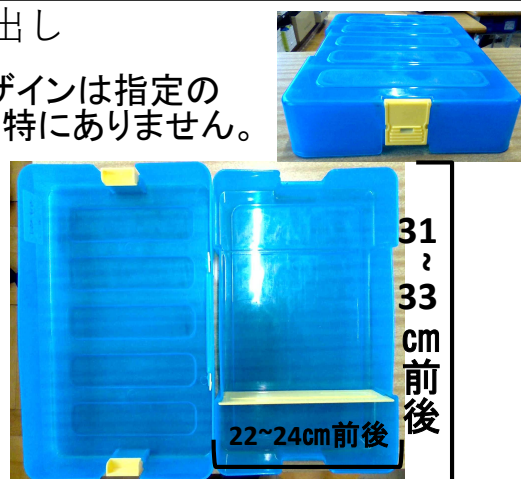
デザインは指定の物は特にありません。



11

引き出し

デザインは指定の物は特にありません。



12

学校保健について

1 入学前の健康管理について

- (1) 就学時健康診断でむし歯や鼻の病気などがあった児童は、必ず治療をしてください。
- (2) 持病（心臓病・ぜん息等）があり、学校生活で配慮を要する場合は、医師へ相談の上、学校へご連絡ください。
- (3) 定期予防接種が済んでいるかご確認ください。特に、MR（麻しん・風しん）の第2期接種間隔は、小学校入学前の1年間となっていますので、ご注意ください。

2 家庭における健康管理のポイント

(1) 登校前

- ・起床時 目覚めがよく、洗顔、排便などができたか
- ・朝食時 平常どおり食事ができたか
- ・登校時 決まった時刻に元気よく家を出たか

＊顔色や体温など、いつもと様子が違う場合には、学校を休んで休養してください。

(2) 下校後

- ・帰宅後 登校時と変わった様子はないか
- ・夕食時 平常どおり食事ができたか

(3) その他

- ・体のしくみ、清潔、健康に過ごす心得などを話しておくことも大切です。
- ・歯や視力の管理は、保護者の手が必要です。
- ・心の健康管理として、入学してから学校生活に慣れるまで、話を聞いて不安や緊張をとるようにしてください。また、ストレスをとるには毎日の入浴、睡眠を十分取ること、バランスの良い食事を摂ることも大切です。

3 出席停止・早退について

- (1) 学校は集団生活をする場ですので、出席停止となる感染症があります。登校の再開は医師の指示に従い、出席停止期間にご家庭で十分に休養してください。
診断書や治療証明は必要ありませんが、必ず担任までお知らせください。

＜出席停止となる主な感染症＞ ※出席停止期間を守ってください。

インフルエンザ ・ 新型コロナウイルス感染症 ・ 溶連菌感染症 ・ 手足口病 ・ 麻疹
風疹 ・ 水痘（みずぼうそう） ・ 流行性耳下腺炎（おたふく） ・ 咽頭結膜熱（プール熱）
マイコプラズマ感染症 ・ 感染性胃腸炎 ・ 伝染性紅斑（リンゴ病） など

- (2) 体調不良やけがで早退を要する場合は、必ず学校までお迎えをお願いします。
学校からの連絡は、固定電話に加え発信専用電話からすることもありますので、番号の登録をお願いします。

<学校の電話番号>

(代表) 学校固定電話 048-442-3849
発信専用電話 ①080-5890-0030
" ②070-2492-4293
" ③070-2492-4294
" ④080-5972-2109
" ⑤080-5972-2118

※折り返しの連絡は、(代表) 学校固定電話 048-442-3849におかけください。

4 保健室の応急手当について

- (1) 保健室では、「学校で起こったけが」の応急手当をします。継続的な処置はできません。内服薬を与えることはできません。
- (2) 病院等で処置を受けた方がよいと思われるときは、保護者の方へ連絡しますので、入学後すぐに「児童家庭連絡票」を記入していただきます。提出後に変更がある場合には、速やかに担任へお知らせください。
- (3) 保健室では、衣類を汚してしまった時のために下着や服を用意しています。下着については新しいものをお返しくください。他のものは洗濯後、返却してください。

5 独立行政法人日本スポーツ振興センターについて

学校および通学途上において発生する災害に対して、医療費を支給したり、不幸にして死亡、傷害が残った場合に見舞金を支給したりする制度です。

戸田市では全員加入を原則としており、掛金は一人460円です。(年間935円のうち、市で475円を負担します。) 手続きは、入学後に行います。

この制度は、医療費が5,000円以上(保険証を使用して自己負担額1,500円以上) かかった場合がおおむね対象となります。

※「学校でのけが」の場合は、戸田市子ども医療費助成制度等ではなく、日本スポーツ振興センターの制度を御利用ください。

学校給食について

学校給食では、児童一人一人が正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食事を通じて自らの健康管理ができるようになることを目標としています。また、楽しい食事や給食活動を通じて、豊かな心を育成し、社会性を養います。集団生活の中で給食時間が楽しく過ごせるよう、ご家庭のご理解、ご協力をお願いいたします。

1 戸田市の学校給食について

戸田市の小学校では、給食センター調理と自校調理の2種類の方式をとっており、新曽北小学校は、自校調理方式です。栄養教諭が献立作成・食材発注・調理指示を行い、委託調理員がそれに従い調理します。

基本的に米飯給食を実施（週4回）しており、それ以外の日をパンまたは麺給食としております。なお、牛乳は毎日提供しており、月に1回、お楽しみとして牛乳以外の飲み物がつきます。

2 新曽北小学校の給食について

☆学校給食摂取基準

	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (%)	脂質 (%)	ナトリウム (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン				食物繊維 (g)
							A (μ g RE)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)	
児童(8歳～9歳) 1食あたり	650	摂取エネルギーの	摂取エネルギーの	2.0 未満	350	3	200	0.4	0.4	25	4.5 以上
1日の摂取基準に対する 学校給食の割合(%)	33	13% ～20%	20% ～30%	33	50	40	40	40	40	40	40

学校給食は、文部科学省の学校給食実施基準を基に作成されています。この基準は、家庭で不足しがちな栄養素を考慮して決められており、1日に必要な栄養量の1/3以上が満たされるようになっています。特にカルシウムは、1日に必要な量の1/2を摂取できます。

☆学校給食費（市内全校同額）

月額 4,000円（年間180回） ※1年生は164回、4月の給食費は別金額になります。

- ・給食費は、食材料費のみです。人件費、光熱費、備品・食器・食缶代等は戸田市で負担しています。
- ・令和5年度から第3子以降のお子様に係る給食費は申請により免除となっています。

☆給食用持ち物については、学年だより等でご確認ください。すべてに名前をご記入ください。

3 給食の留意事項について

・給食時間

給食時間は、準備・片付けを含めて12時20分から13時までです。食事時間は20分程度です。日ごろから、「テレビを見ながら」「遊びながら」といった「ながら食べ」ではなく、ある程度決められた時間内に食べられるようにしておいてください。

・食事のマナー

はしやスプーンの使い方、椅子に座る姿勢、食べながらお喋りしないなど、基本的な食事のマナーを身につけておきましょう。また、食事の前に手を洗う、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをすることも大切な食育です。

飲み物にストローをさす、ジャムの小袋を切ってパンにぬる、果物の皮をむくなど、ご家庭で練習しておいてください。また、学校では児童が順番に給食当番をするので、盛り付けなど配膳にも慣れておいてください。

・給食着

当番のときに着るエプロンは、金曜日に持ち帰りますので、洗ってアイロンをかけ、月曜日に持たせてください。洗濯方法については、香りに敏感な子供もいるため、柔軟剤等香りの強い洗剤の使用は避けるようお願いします。

なお、学校の給食着を使うことが気になる場合は、エプロン・三角巾等、ご家庭で代わりになる物をご準備いただいても構いません（はしやスプーンも同様に準備いただいても構いません）。

4 アレルギー・偏食等について

食物アレルギーについては、「資料のみ配付」「除去食提供」「給食停止」等の対応をしています。第一に、医師の診断に従うことが大切です。食物アレルギーで食べてはいけないものがある場合は、必ずご相談ください。別途「食物アレルギー個別取組プラン」等必要書類をお渡しします。

アレルギーや病気によるもの以外の偏食については、離乳期から今までに身についたものです。ご家庭と学校が協力して時間をかけて指導をしていく必要があります。学校においては個人差に応じた給食指導を実施しています。

＊少食の児童や嫌いなものがある児童には、少しだけ盛り付けて食べられたという成功体験を積み重ねます。食べられたことをほめて意欲を高めます。

5 早ね・早おき・朝ごはん

登校時刻に合わせて「朝ごはんを食べる」習慣を身につけてください。朝ごはんは「主食・主菜・副菜・汁物」がそろうように心がけましょう。また、登校前に排便をすませることも大切です。

ご家族の方々の生活習慣は、子供に大きく影響します。例えば、大人と一緒にテレビを観たり、お兄さんやお姉さんと一緒に遊んでいたりして、夜遅くまで起きていることが多くなってしまうことがあります。大人にとっては遅くない時間でも、成長期の子供にとっては夜更かしになってしまいます。食習慣についても同様です。成長期の子供の体は、日々たくさんのエネルギーや栄養を必要とします。成長に合った食生活を送れるよう、また望ましい生活習慣が身につけられるよう、ご家庭と学校で一緒に取り組んでいきましょう。

交通安全指導について

児童の安全な登下校のため、本校においては次のように交通安全指導を行っています。御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

また、児童の交通事故は下校後に起こる場合が多いので、御家庭でも特に気をつけていただき、指導をお願いいたします。なお、入学までにぜひ親子で通学路を歩き、危険個所を確かめ安全な歩き方を身につけさせてください。

1 安全な歩き方について

- (1) 右側を正しく歩く。(習慣化する)
- (2) 道路を横断するときは、信号や横断歩道があるところを通る。
- (3) 道路を横断するときは、必ず「右・左・右」と安全を確かめ手を大きく上げる。
(左右の方向を覚える)
- (4) 道路の斜め横断、飛び出しは絶対にしない。
- (5) 車の直前直後の横断は絶対にしない。

2 登下校について

(1) 登校

①通学班

- ・通学班は、原則4～8人で編制。
- ・3月中に決定、4月以降は必要により再編制。
- ・決まった時刻に集合・出発する。

(お子さんや御家族が体調不良で欠席される御家庭もあります。決まった時刻に全員が揃わなくても出発します。また、連絡帳の受け渡しはしません。)

- ・班長を先頭に一列になって、通学路を通り、登校。校門を入ったところで解散。

②登校の時刻

- ・ 8:10～8:20

(自分の通学班の集合・出発時刻を守り、早く登校しすぎることのないようにしてください。)

(2) 下校

①集団下校

- ・基本的に、同学級、同学年で、同じ方向へ帰る友達と一緒に下校。
- (年に数回、通学班による全校一斉下校を実施。4・8・1・3月)
- ・一年生のはじめは、下校コースごとにまとまって下校。
- (4月中は、学校や通学路途中まで、お迎えの御協力をお願いいたします。)

②下校時刻

- ・全学年 16：00 までには下校（学校を出ます）。
 - ・一年生は、15：00 までには下校。
- （木曜日は、4 時間授業・給食後下校の為 14：00 までには下校）

（3）登下校の約束

- ・決められた通学路を通る。（P. 14 参照）
- ・登下校中に忘れ物に気づいても、家や学校に取りに戻らない。
- ・通学帽（紅白帽）を必ずかぶる。
- ・登下校中に寄り道をしない。

3 通学班の決定、お知らせまでの流れ

①所在地確認

（体育館ステージ付近にある地図に名前を記入したシールを貼ってください。）

②編成カードの記入・提出（封筒に入っているピンクの編成カードに必要事項を記入し、本日、提出をお願いいたします。）

③地区ごとに割り振り、通学班決定（各地区の通学班担当教員が①、②を参考に通学班を決定させていただきます。）

④通学班のお知らせ

3 月 3 日（月）の 14：15 頃、通学班の班長が御自宅のポストに通学班のお手紙を投函しますので、お子さんの通学班を御確認ください。お手紙が届かない場合は、学校まで連絡をお願いします。また、お手紙の投函後 2 週間を目安に、お子さんと一緒に通学班の集合場所に行って顔合わせを行ってください。

※入学式の翌日に一斉下校があります。その際、通学班が正式に決定します。通学班が変更になる場合がありますので、御了承ください。

※もし、入学式の翌日の登校の際に通学班がわからないときは、その日のみ、保護者の方が学校までお子さんを送っていただくようお願いします。

4 その他

- ・朝、お子さんを送り出す時に、笑顔で一声かけてあげてください。
- ・班の番号やコース番号、班長の名前を覚えさせてください。
- ・原則として、放課後、学校に忘れ物を取りに来ることはできません。
- ・自然災害等で登下校の時刻が変更になる場合、一斉緊急メールでお知らせします。

入学式で緊急メール登録用紙を配付しますので、登録をお願いいたします。

特別支援教育について

1 特別支援教育について

子供たち一人一人の自立や社会参加に必要な力を培うため、子供一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服できるよう、支援・指導を行うものです。

特別支援教育は、お子様の可能性を最大限伸ばすことを目指しています。



2 本校の特別支援学級について

新曽北小学校の特別支援学級の名称は、『さくらそう学級』です。令和6年度は、1年生から6年生まで、4クラス21名の子供たちが在籍しています。

一人一人の実態に合った学習の内容や方法を計画し、時間をかけてじっくり学習をしたり、コミュニケーションの取り方を学んだりしながら、さくらそう学級のスローガン「なかよく・たのしく・あんげんに」を大切に、学校生活を送っています。

3 本校の特別支援学級における「交流及び共同学習」について

さくらそう学級の児童一人一人の『交流する通常学級（交流学級）』を決めます。交流の内容は、一人一人の実態に合わせています。（各教科の学習や給食の時間、運動会や校外学習などの学校行事、たてわり活動やクラブ活動、委員会活動など）

障害のあるなしに関わらず子供たちが一緒に活動することを通して、経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、互いを尊重し合う大切さを学ぶことができます。



入学後、気になることがある際は、学校へお気軽に御相談ください。9月（予定）に担任と保護者の「個別面談」を実施します。その他にも年に4回（予定）「教育相談日」を設けています。事前に手紙が配付されますので御覧ください。担任以外に、管理職や学年主任、養護教諭、スクールカウンセラー、特別支援教育コーディネーターなどと相談することもできます。



「困っている子供」に気づき、理解し、寄り添います



「学習がなかなか定着しない。」「友達とトラブルばかり。」などということがあったら、もしかすると、自分だけでは解決できない学習面や行動面の困難を抱え、本人が「生きづらさ」を感じ、困っているのかもしれない。家庭でのしつけや本人の努力などが原因なのではなく、お子さんの特性が関係していると考えられます。

まずは、特性を知るために行動観察や情報交換などを通して、どこでつまづいているのかを考えることが大切です。学校、家庭、場合によっては医療と連携してお子さんに寄りそった支援を一緒に相談していききたいと思います。